

2008年(平成20年)  
**8月17日**  
 日曜日



- 国際 4
- 新防災力 5
- 囲碁・将棋 5
- 経済 6
- 読書 8~11
- 金融情報 12
- スポーツ 13~21
- 声・主張 23
- 小説 23, 29
- 地域 26, 27
- 生活 23
- BS デジタル・ラジオ 25

be 走る「副署長」船越さん

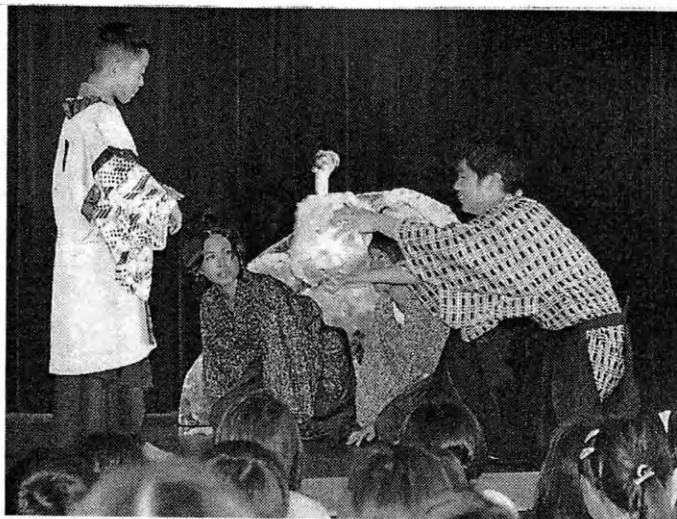
◆緑beは休みました

朝日新聞大阪本社 発行所:〒530-8211 大阪市北区中之島3-2-4  
 電話:06-6231-0131 www.asahi.com

# 熱演子ども一座

福井市内のNPOの主催で旧美山町の廃校となった小学校に寝泊まりしながら毎年、野外生活や農業体験をしている県内外の小中学生たちが、今夏、美山に伝わる民話を基に劇を創作した。16日、福井市中手町の温泉施設・伊自良館で「伊自良劇場」と題して、集まったお年寄りら約120人に披露した。

## 福井



自分たちで考えた創作劇を披露する子どもたち―福井市中手町

## 県内外から小中生15人 創作劇にお年寄り拍手

子どもたちは大阪や京都、兵庫などの小学5年〜中学2年の男女15人。NPO法人「自然体験共学センター」のプログラムで今年は17日までの8日間、集団生活を送る。旧美山町に高齢女性らによる「ババーズ」などの地元劇団があることに触発され、今年には交流や地元理解を目的に創作劇をすることになった。

この地域にはキュウリのツルに絡まって落馬した殿様の話やいたずらキツネの話が伝わる。子どもらは3班にわかれ、それぞれの続編を創作。殿様はキュウリが好きになり食へ過ぎて栄養不足に、キツネは漬物にして懲らしめられた。創作部分を付け足して披露すると、会場には笑いや拍手が広がった。

滋賀県野洲市から参加した中学1年の辻井今宵さん(12)は「みんなで話し合ってきた作品だから満足です。見ていた大森はるをさん(89)は「地元の話をよく調べていて、おもしろかった」と話した。